

Giunti OS による「ヘルマン・ロールシャッハ精神診断学図版 (Hermann Rorschach Psychodiagnostic Plates)」に関するローマ・ロールシャッハ学会 (Scuola Romana Rorschach) の立場

2018 年 5 月 21 日

ローマ

イタリアのフィレンツェにある出版社 GIUNTI-OS は、著作権保護期間の消滅を踏まえ、ヘルマン・ロールシャッハの図版をあらためて印刷するとの決定をした。そして、2013 年に本学会に関する科学的助言を求めてきた。

それに対して本学会は、Giunti が新たに印刷する図版と現在使われている Hogrefe AG の図版との違いをできるだけ少なくすること、それらを並べてみなくてもすぐにわかるような重要で大きな違いを最小限にすることを目的に、無償で関与することとした。

しかし、ISR の会則第 2 条第 2 項には「本会はスイスのベルン州の Hogrefe, Verlag Hans Huber から印刷出版されているロールシャッハ・テスト (The Rorschach Test) を唯一正規の図版と認める」とあり、本学会は ISR からこの会則に違反するとの叱責を受けた。本学会は ISR の設立団体のうち今でも残っている数少ない学会の一つであるので、ISR から除名されるリスクを避けるために会則を遵守することとし、2014 年 11 月に GIUNTI-OS に書面を送った。その書面で本学会は GIUNTI-OS に、「ヘルマン・ロールシャッハ精神診断学図版 (Herman Rorschach Psychodiagnostic Plates)」に対する本学会による承認及び関連するあらゆる宣伝の撤回を求めた。この文書の写しは ISR にも保管されている。

本学会としては、すでに必要な対処は行ったと考えている。これ以上の責任を負ったり、Hogrefe AG と Giunti OS 間の法的争いに巻き込まれたりすることはないものと思料する。

*Patrizia Pes e Salvatore Parisi*

ローマ・ロールシャッハ学会会長